

日本クリード復興支援部活動レポート

2015年1月17日



2015年も明けましたね 今年も何卒よろしくお願いいたします。年初1回目は、宮城県石巻市大森第4仮設団地にラーメンの炊き出し、ポップコーン配布、衣類の配布、に訪れました。海沿いである事と、平地であることで風が本当に強いです。気温は0度、体感温度はもっともっと低いです。そんな中でも沢山の方々が訪れてくださいました。子供達は駆けずり回り元気な様子で安心した反面、高齢者の方々は、途方もない時間の仮設住宅生活に嫌気がさしている様子がうかがえました。ここ第4仮設団地は、石巻にある小さな仮設団地が閉鎖になったりすると、この第4仮設団地に移動してきたり他の仮設団地に移動になります。

今まで、3年10日ヶ月かけて作ったコミュニティーを引き裂くように……。ようやく馴染んだご近所さんや同じ仮設団地の人達とせめて一緒に移動したいと、誰もが願っていましたが、この願いは叶わないままバラバラになります。また1からコミュニティーを作らないといけないのです。そこに炊き出しなどイベントがあると少し勇気づけられて、出会いを求める高齢者の方々が沢山訪れます。集会所では「はじめまして」という声は少なくありません。私たちは、炊き出しという名目のイベントをしていますが、そういう出会いに協力できることを嬉しく思える瞬間でした。

我々、日本クリード復興支援部は、今できることを、被災地に向き笑顔を返すその日まで続けることを誓っています。

理事長 大関真悟

